

～地域みんなで創り、

誰もが気楽に集える観光農園を目指します～

原田 美佐子さん（西条市（旧丹原町））

1971 年生まれ



☆経営概況☆

夫と常時雇用 10 人、パート 5 人で、施設野菜 50a（トマト、イチゴ、パプリカ等）、露地野菜 20a（ハクサイ、キャベツ等）を栽培しています。

☆ここがポイント☆

■お客様の顔が見える販売に特化

平成 22 年、建設業を営む夫が農業参入したことをきっかけに就農しました。お客様に喜んでもらうために、**お客様の顔が見える「直売所」を中心に販売**を行っており、現在は、松山から新居浜まで、25 店舗に出荷しています。

■お客様ファースト！！

お客様のことを第一に、①美味しいものを一年中食べてもらうため、商品が途切れないように努めています。②店舗で**直接お客様と話し、お客様の嗜好を確認**しながら、品目や品種を検討しています。

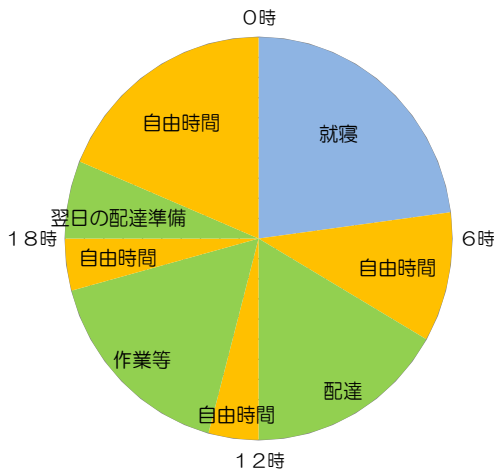


パプリカの管理をする様子



“たべとうみん”のメンバーで軽トラ市！！

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

週末に娘とマルシェに行き、その道中でビデオを一緒に見る時が一番の憩いの時間です。

それと、東予地区で結成した若手女性農業者グループ“たべとうみん”のみんなでワイワイ言いながら“マルシェ”をしている時も楽しいです。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期（天候等により作業が少ない時が休日）					
← 栽培管理・収穫・直売所への配達 →						
【普通期】	栽培管理・収穫・直売所への配達				休日	

☆これからの夢や目指すもの☆

■地域をまきこんだ観光農園を作りたい！！

お客様の顔を見ながら、声を聴きながらの農業がしくて、産直だけに出荷しています。東予地区のみの販売でしたが、**若手女性農業者の有志で作った“たべとうみん”**で松山のスーパーで軽トラマルシェをさせて頂いた時、地域によって求められている野菜や量が違うことを知ったことに、お客様の声を聴くことの大切さを改めて感じました。また、知らない野菜でも説明を一生懸命聞いてくれて購入してもらえた喜びは忘れられません。

そんな場所が提供できれば、もっとたくさんの人にわかってもらえたいと思います。

そんな場所を地域の子供達やお年寄りに手伝ってもらいながら、“**体験型の観光農園**”を作りたいと思っています。

☆メッセージ☆

みなさんも子供の頃の記憶ってよく覚えてませんか？

私の農園で働いている人のほとんどが小さなお子さんを持つお母さんです。スーパーに行けば、旬がなくなった野菜が一年中買える中、**味であったり香りであったり、本来野菜が持っているものを届けたい！**そして、それを食べたお子さんが大人になり、食や農に興味を持ってもらえるような、安全な野菜を作る農園を一緒に作りませんか？